

## 第2回陸羽東線の利活用促進に関する岩出山地域懇談会及び研修会

1 開催日時 令和4年12月11日（日）午後1時30分～午後3時40分

2 開催場所 池月地区公民館 ホール

3 出席者

### (1) 構成団体

No.	団体名	出欠
1	岩出山まちづくり協議会	○
2	まやま自治会	○研修会のみ
3	池月地域づくり委員会	○
4	上野目自治協議会	欠
5	西大崎地域自治協議会	欠
6	岩出山地域づくり委員会	○
7	玉造商工会	欠
8	岩出山観光協会	○
9	岩出山高等学校 PTA	○
10	岩出山中学校 PTA	○
11	岩出山地域内公共交通運営委員会	○

### (2) 市側

No	役職	氏名	出欠
1	副市長	尾松 智	○
2	総務部長	赤間 幸人	○

4 事務局 市民協働推進部まちづくり推進課長補佐 三澤香苗  
同主幹兼係長 鈴木一寿

5 会議・研修会の概要

### (1) 開会

- ・冒頭の市長挨拶と講演会は古川地域懇談会事務局が会議を進行。
- ・その後、各会場の事務局担当が会議を進行。

(2) あいさつ

・伊藤市長

(3) 研修会

※オンラインにて古川会場から配信

演題：「陸羽東線の歴史と未来」

講師：宮城大学 徳永 幸之教授

【質疑応答】

**Q1**：モーダルシフトという考え方があると思うが、まさに大崎市は今、SDGs 未来都市を掲げているわけで、環境にやさしいモーダルシフトの導入は陸羽東線に出来ないのだろうか。また、モーダルシフトの状況はどうなっているのか。

**A1**：貨物のモーダルシフトについては、20年以上前から議論されており、現実問題としてなかなか進んでいない。その原因はというと、やはりトラックの方が、遠い地から乗り換え、荷の積み換えなしで輸送できるという利便性、それから機動力、時間の縛りに対して柔軟に対応できるという点でトラック輸送が便利であり旅客も一緒である。

車で移動できるほうが、いつ・どこにでも行けるという利便性があり、多くの人が選択しているという現状。地球環境のために鉄道を使いましょうということだけでは、なかなかシフトしてくれないという現実だと思う。

**Q2**.今は太平洋物流より日本海物流の方が盛り上がっている。貨物列車を走らせて、大崎市の工業製品を海外に輸出するというような構想を持ったほうがいいのではないか。

**A2**.お話の通り、日本海側と太平洋側で役割分担をしましょうというのは、港の話でもある。中国、韓国、あるいはロシアは日本海側の港でやって、北米等は太平洋側を使いましょうということは昔から言っているものの、現実問題としては韓国から酒田に荷降ろしした後、仙台へも回っているというのが現実。それは、トラック輸送が高いというのがあって、船で仙台まで運んだ方が安いということ。

もう一つは、荷物を集めることに縄張り意識があって、酒田は山形、仙台・石巻は宮城県で荷物を集めるというすみ分けがされている。そこを横断して行き来するという事になってない。これはトラック輸送も同じで、いわゆる道路のウエストラインの議論も、必要性はあるのだけれども実際荷物を運ぶかということとそんなに動いていないという現実。ただし、鳴子に輸送を呼んでくる戦略の一つというものに、例えばクルーズ船の人たちを連れてくるというのがあると思うが、そういう時にバスでは運べるかという問題があって、鉄道で一度に大量に運べるというのは非常に大きなセールスポイントになり得るのではないかと思われる。

#### (4) 懇談会

##### ①各地域懇談会（第1回）の開催概要について

資料1を基に事務局より説明を行った。

##### ②意見交換（概要）

###### ・岩出山地域づくり委員会

役員間で利活用について話した内容を紹介する。

1つ目として、大崎市では日本語学校の誘致を進めていると思うが、廃校になった小学校の利活用も含めて活用した形で誘致できないか。そうすることで、日本語学校に通う生徒の陸羽東線の利用にもつながり、学生が増えることで、岩出山にある高校が互いに切磋琢磨できるような環境になれば良い。

2つ目として、大崎市内だけでなく違う自治体、例えば山形県側との交流を促すことで列車の利用が増えるのではないか。地域サービス券などを発行して列車を利用した旅行を企画する。その場所で使うことで地域経済にも貢献できる。

先日の話にもあったが、沿線の企業に向けて社員の列車での通勤を促すことにより、その法人への優遇策を検討するといった意見も出た。

地域の資源ということで、各エリアの酒蔵を巡るツアーの企画など食や温泉を活かした案も出た。

岩出山地域づくり委員会として、来年の3月に陸羽東線に乗り、最上への視察研修の企画を立てている。そこで実際に乗り、課題を体験して、今後の活用に活かしていければと思う。

###### ・岩出山観光協会

役員会は開けなかったが色々なところから話を聞いてきた。JRに乘るほどポイントが貯まり、施設の割引券が貰える、買い物が安くできる等、企業に協力していただいてポイント制など企画してはどうかという意見があった。

無人駅周辺には何も無いところもあるので、地域の方で賑やかにお出迎えをしたり、停車時の数分間に地元の何かを配り飲食してもらおうといった意見も出た。一方で、電車がなくなると言っても危機感がない方が圧倒的に多く、無関心な人や情報がうまく伝わっていない人が多い。各駅に“残そう陸羽東線”等のぼりを立て、地域住民の目に付くように提示してもよいのではないか。地域の方々の協力なければ何もできないので、道の駅や池月駅に立ち、委員会で旗でも持ち“陸羽東線に乗ってください”と何か配るのも良いのではないか。

#### ・岩出山高校PTA

学校と協議した提案書はできていないが、第1回の資料を見ると、岩出山高校の存続を心配する意見がある。現在の岩出山高校の状況としては、去年の入試から、定員が120名から減少し80名となり、実際の入学者は29名で、年々定員割れが続いている。5～6年すると創立100周年になるがそこまで存続できるのか。

岩出山高校は普通科で特色ある魅力がないので、地域の方との関わりを利用して生徒数を増やしていこうと高校側は考えているようである。岩出山高校だけではなく、岩出山から古川地区に通う生徒、岩出山から古川地区にバイトに行く生徒もいるので、陸羽東線は必要。

学校と協議できていないので個人の発言となるが、岩出山高校として子ども達のために残してほしい。利活用促進としては、高校として生徒を呼び込むための企画を考えている段階である。

#### ・池月地域づくり委員会

理事会を明後日に開催予定のため地区公民館に聞いてまとめた意見となる。

- ・駅のホームにコインロッカーを設置する。観光客が荷物をロッカーに預けて手軽に買い物や観光をしてもらいたい。
- ・小牛田駅の乗り換えに時間がかかる。調べてみると、乗り継ぎ時間は最小で10分、最大で42分かかる。湯けむり号は、鳴子から仙台間で1時間40分である。観光シーズンの渋滞緩和のために列車をPRしてはどうか。
- ・駅前の駐車場を整備し利用できれば、駅まで時間をかけて歩くこともなくなるので電車利用に繋がるのではないか。
- ・小学校の跡地利用で企業を誘致して、社員の通勤に陸羽東線を利用してもらおう。

#### ・岩出山中学校PTA

所属する岩出山地区PTA連絡協議会の意見となる。

- ・道の駅や鳴子温泉などで色んなイベントを開催していると思うが、その際、陸羽東線の利用者に何か特典を付ける。
- ・目的地付近で用事が完結するようなまちの整備や、駅からの利便性の高い交通手段の整備が必要。
- ・職員アンケート同様、古川駅の空き店舗が多くなり、昔の賑わいもなくなり悲しい。診療所等、高齢者の利用率が高い施設を駅周辺に整備する。
- ・陸羽東線を中心としてバスやタクシー、レンタサイクル等をまとめて月額制で利用できるようにする。

- ・観光スポットを開拓する。鳴子温泉の紅葉などの他に私たちが気付かないような観光スポットを見つけて、そこへの移動をセットにして整備してはどうか。観光の提案と移動手段を連携させてはどうか。
- ・学校行事として電車に乗る授業を組み込み、幼い時期から電車と関わる体験をしてはどうか。
- ・芸術活動との共催にはなるが、車窓からの絵画コンクールを行うなど、電車内のできるワークショップを取り入れてはどうか。
- ・駅前の活性化、駅舎内のバリアフリー化を進めないと、高齢者や介護が必要な方の呼び込みは難しい。
- ・有備館駅ができた経緯として、中学校を統合する時にスクールバスに乗り切れない生徒もいるので、池月・西大崎・上野目地区の生徒がスクールバス代わりに電車で通学したと聞いた。有備館駅ができたのが中学校のためであれば、教員等も電車で通勤する手段をとってはどうか。
- ・新幹線を除く沿線利用者を促進した企業への減税
- ・パタ PAY の電車内での活用も検討する。
- ・アニメの聖地、映画の撮影地で誘致する。
- ・大人の意見より子ども達の意見を聞いたほうが良いのではないか。オタク活動など趣味を持っている方々の意見を聞いてはどうか。

#### ・岩出山地域内公共交通運営委員会

運営委員会が16日に開催予定のため、会長の立場で考えてきた。

陸羽東線が持続するためにハード・ソフト両面で、中長期的な財政負担があるかと思う。ソフト面では観光を利用して陸羽東線に乗ってもらうなどの案があるが、自分としては、その地域に住む人達が普段から移動で陸羽東線を利用することが必要だと思う。それには駅からの二次交通が重要になるが、岩出山地域を運行しているデマンドタクシーが活躍する考えを持っている。

先日、一日の目標は1000人くらいとの市長の話があったが、それは逆説的にとても簡単だと思う。大崎市の場合、徳永先生を議長にした大崎市地域公共交通活性化協議会があるが、陸羽東線の話はこれまで協議してこなかった。今からこのことについて話し合っていけば、ソフト面でだけでも盛り上がっていくのではないかという期待がある。

現在、田尻、鹿島台、松山、古川の清滝・宮沢地区、岩出山、鳴子の鬼首地区でデマンドタクシーが走っているが、その地域しか走れない。それはタクシー協会の区割り非常に強く難しいので、そこを陸羽東線で横のつながりをどうにかできないか。各地区の利用者は会員登録制になっていて、例えば岩出山で登録している人は田尻では使えない。それをデータ上1つにして、その地域に行った時に使えるようになれば

陸羽東線の利用が増えるのではないか。陸羽東線と各地域のデマンドタクシーをつなぐことで目的地に行けるようにしてはどうか。

#### ・岩出山まちづくり協議会

11月25日に会議があったが参加できなかったので、会議の意見は委員会の事務局に確認する。

個人的には実際に乗ってみることが必要だと思う。それによって、どれくらいの人に乗っていて、どこが不便なのかが実感できると思う。実際に自分も乗ってみた。夜だったので人が殆ど乗っていなかった。やはり我々が直接関われるのは乗ることだと思う。もう一つはJRと関わりを持ち、JRに投資することも必要ではないか。大崎市にそういったことを考えていただければと思う。

#### ・西大崎自治協議会

全体の意見集約はできていないので少数意見として。

- ・乗る人を増やす。まずは県や市の職員が通勤や会議出張の際、プライベート等、月に4回以上は利用してもらおう。その場合のメリット、ポイント制などの導入を考える。
- ・陸羽東線からの二次交通の位置づけを明確にする。
- ・小中学校の通学に使う。

これまでも教育委員会で定期代を負担して利用していたので、その辺りを再度確認して、スクールバス以外でも利用してもらおうようにする。

- ・新築住宅への支援
- ・世界農業遺産と連携した居久根のツアー、大崎耕土ツアーなどを企画する。
- ・ダイヤを減便して経費節減をする。
- ・SL列車、四季島などのイベント列車をPRする。
- ・日本語学校、大学、企業を誘致して、陸羽東線の利用者を増やす。
- ・SDGsやゼロカーボンシティの宣言をしているので、トラックの代替輸送ということで貨物列車の運行。
- ・高齢者が利用しやすい駅舎への改善。岩出山駅、西古川駅、鳴子駅は階段があり高齢者が使いづらい。
- ・紅葉時期や鳴子ダムのライトアップ等の渋滞時期に、有備館駅や道の駅の駐車場からサテライト的に陸羽東線を使って鳴子に行ってはどうか。渋滞の緩和や買い物などの二次的なものにも繋がるのではないか。

#### ・事務局

ご意見・ご提言などないか。

#### ・岩出山地域づくり委員会

先程、大学などの誘致の話があったが、実際に岩出山の空き家を利用して、大学のサテライトをつくる動きがある。神奈川大学と宮城大学から話があり、空き家を探している。現在の制度だと使える補助金制度がないので、実際誘致をする際の支援制度があれば助かる。個人的に動いているので、いろんな人を巻き込んでいければと思う。

#### 6 その他

次回地域懇談会は2月を予定。

#### 7 閉 会